



令和 7 年度

学校経営全体構想

山形市立第九小学校

国及び県の教育振興計画
重点事項・重点目標

- <家庭との連携・協力>
- 学校運営協議会の開催
 - PTA 総会の実施
 - 学習参観・学校・学年行事の開催
 - 個別面談・懇談会の実施
 - ボランティアによる支援（見守り隊、読み聞かせ、クラス支援等）
 - 学校情報の公開
 - ・学校・学年だよりの発行
 - ・ホームページによる発信
 - 保護者アンケートの実施（学校評価、いじめ）

【学校教育目標】

豊かなくらしを、ともに創り出す子どもの育成

【めざす子どもの姿「あかしやっ子」】

- あかるく元気な子ども（健やかな体）
- かしこく自分を高める子ども（溢れる意欲）
- しんけんに学び合う子ども（確かな学力）
- やさしく思いやる子ども（豊かな心）

【経営の基本方針】

- (1)子どもの可能性を引き出し、伸ばす
- (2)一人一人のよさが認められる、安心・安全な風土の育成
- (3)チームあかしやの精神で

山形市教育基本計画
学校教育 指導の指針

- <地域との連携・協力>
- 学校運営協議会の開催
 - 地域学校協働活動の推進
 - ・地域学習の推進
 - ・地域教材・人材の積極的活用
 - ・ボランティアによる支援（見守り隊、読み聞かせ、クラス支援等）
 - 学校情報の公開
 - ・ホームページによる発信
 - ・学校だよりの回覧
 - 地域行事の参加・連携

【今年度の重点】 学校教育目標達成のために、育成したい**4つ**の資質・能力

- 挑戦力：**自分の力を生かし、主体的にチャレンジする力 **調整力：**自分自身を適切に判断して行動する力
創造力：学んだことを生かし、よりよいものを創り出す力 **協働力：**自分も相手も大切にしてつながる力

【経営の重点】

(1) 主体的に学びを創り出す力を育てる授業づくり

- ①資質・能力の育成を柱にしたカリキュラム・マネジメント
 - ・「わかる授業、楽しい授業」を追究し、確かな学力を育成
 - ・見通しを持った効果的な指導と日常的な「評価」と「改善」
 - ・子どもが創る三大活動（運動会、学習発表会、卒業式に向けた活動）
- ②資質・能力を育む学校研究と授業実践
- ③生活科、総合的な学習を中核に据えた「地域に根ざした学習（探究型学習）」の推進
- ④ICT機器を効果的に活用した授業の日常化
- ⑤価値のある体験活動・音楽活動の充実
- ⑥豊かな読書活動の充実

(2) かかわりを通して、自分も仲間も大事にし合える温かい人間関係づくり

- ①『生徒指導の実践上の視点』を生かした学級・学校経営
（自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）
- ②自律した集団づくりと子どもの育成
- ③一人一人のよさを生かし、教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
 - ・丁寧な子ども理解と個に応じた支援

(3) 健やかな体づくりと粘り強い心を育む

- ①いのちの教育の充実
- ②生活の土台となる基本的な生活習慣の確立
- ③運動の日常化による体力の向上
- ④生命を守る防災・安全教育の計画的な実施

(4) 保護者・地域との信頼関係を深め、ともに子どもを育むための連携づくり

- ①保護者との信頼関係づくり
 - ・同じ方向性で子どもを育む
- ②危機管理意識の共有（引き渡し訓練・自立登校指導等）
- ③「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の充実
- ④あいさつで深める家庭・学校・地域の絆
- ⑤学校運営協議会の活用と連携

(5) ワークライフバランスを保ち、心身共に健康な教職員

- ①タイムマネジメントに努め、日々の生活を豊かなものにする
- ②職員同士が気軽に相談し、助け合える関係作り